【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】令和4年1月27日(2022.1.27)

【国際公開番号】WO2019/203263
【出願番号】特願2019-521488(P2019-521488)
【国際特許分類】
*Ｂ４１Ｎ　1/14(2006.01)*
*Ｂ４１Ｃ　1/10(2006.01)*
*Ｂ４１Ｍ　1/08(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｎ　1/14
Ｂ４１Ｃ　1/10
Ｂ４１Ｍ　1/08

【手続補正書】
【提出日】令和4年1月19日(2022.1.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
支持体上に、インキ反発性の第１のシリコーン層およびインキ着肉性の第２のシリコーン層をこの順に有する印刷版。
【請求項２】
前記第１のシリコーン層の平均弾性率および前記第２のシリコーン層の平均弾性率の差が、５０～１９００ＭＰａである請求項１に記載の印刷版。
【請求項３】
前記第２のシリコーン層の平均弾性率が、６０～２０００ＭＰａである請求項１または２に記載の印刷版。
【請求項４】
前記第２のシリコーン層表面に接触させた液粘度が２０センチストークスである１２マイクロリットルのジメチルシリコーンオイルの接触後１０分経過時点のスポット径が、２０～３７ｍｍである請求項１～３のいずれかに記載の印刷版。
【請求項５】
前記第２のシリコーン層の平均膜厚が、０．１～５μｍである請求項１～４のいずれかに記載の印刷版。
【請求項６】
前記第２のシリコーン層中の珪素濃度が、２５～５０質量％である請求項１～５のいずれかに記載の印刷版。
【請求項７】
前記第１のシリコーン層の平均弾性率が、０．００１～１０ＭＰａである請求項１～６のいずれかに記載の印刷版。
【請求項８】
前記第１のシリコーン層の平均膜厚が、３～３０μｍである請求項１～７のいずれかに記載の印刷版。
【請求項９】
前記第１のシリコーン層が、ビニル基を有する化合物を含む請求項１～８のいずれかに記

載の印刷版。
【請求項１０】
前記第１のシリコーン層が、２５℃での表面張力が３０ｍＮ／ｍ以下の液体を５～４０質量％含む、請求項１～９のいずれかに記載の印刷版。
【請求項１１】
支持体上に設けた前記第１のシリコーン層上に、第２のシリコーン層形成用組成物を全面塗布して第２のシリコーン層を設けた後、該第２のシリコーン層側からレーザー光を照射し、レーザー光が照射された部分の第２のシリコーン層、または第２のシリコーン層と第１のシリコーン層の上部とをアブレーションする請求項１～１０のいずれかに記載の印刷版の製造方法。
【請求項１２】
前記レーザーが、炭酸ガスレーザーまたは高出力ＵＶレーザーである請求項１１に記載の印刷版の製造方法。
【請求項１３】
請求項１～１０のいずれかに記載の印刷版、インキ、および被印刷媒体を用いた印刷物の製造方法。
【請求項１４】
前記インキが、活性エネルギー線硬化型インキである請求項１３に記載の印刷物の製造方法。
【請求項１５】
前記インキが、水溶性インキである請求項１３または１４に記載の印刷物の製造方法。
【請求項１６】
前記被印刷媒体が、インキ成分非吸収性の被印刷媒体である請求項１３～１５のいずれかに記載の印刷物の製造方法。
【請求項１７】
前記被印刷媒体が、食品包装用基材である請求項１３～１６のいずれかに記載の印刷物の製造方法。